



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 三洋工業株式会社

コード番号 5958 URL <http://www.sanyo-industries.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 菊地 政義

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長

(氏名) 小宮山 幹生

TEL 03-3685-3451

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	19,237	7.2	282	△6.3	379	3.5	284	△22.6
26年3月期第3四半期	17,952	△4.1	301	△46.6	366	△41.6	367	△35.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 345百万円 (△25.8%) 26年3月期第3四半期 464百万円 (△24.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	8.18	—
26年3月期第3四半期	10.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第3四半期	23,846	11,785	49.4	338.58
26年3月期	23,518	11,649	49.5	334.66

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 11,785百万円 26年3月期 11,649百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	2.50	—	3.00	5.50
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	29,500	3.1	1,000	△4.2	1,050	△6.4	850	△16.8	24.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	35,200,000 株	26年3月期	35,200,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	392,219 株	26年3月期	389,851 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	34,809,094 株	26年3月期3Q	34,812,780 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてのその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成26年4月～平成26年12月）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和策等を背景に景気回復への期待感が高まりましたが、消費税率引き上げに伴う個人消費の低迷や急激な円安進行による物価上昇などの影響を受け、国内景気は依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関連する建築業界におきましては、震災復興関連を中心とした公共事業が底堅く推移したものの、消費税増税による駆け込み需要の反動によって新設住宅着工戸数が減少に転じたほか、非居住用建築物においても物流関連の倉庫を除き、着工床面積が前年同期の実績を下回るなど、民間建築需要は総じて低調な状況にありました。また、建設労働者不足による工期の遅延や原材料価格および物流コスト等の上昇も顕在化するなど、建築業界を取り巻く環境は、一部に不安要素を抱え楽観視のできない状況が続いております。

当社グループはこうした経営環境の中で、2年目を迎えた中期3ヵ年経営計画に沿って、成長戦略製品を中核とした拡販戦略をより一層推し進めると共に、設計指定活動や新規顧客開拓の強化および特約店の拡充に努め、併せて内製化の推進による付加価値の向上に全力で取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は19,237百万円（前年同期比7.2%増）となり、利益面においては、営業利益282百万円（前年同期比6.3%減）、経常利益379百万円（前年同期比3.5%増）、四半期純利益284百万円（前年同期比22.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 三洋工業

主力製品群である軽量壁天井下地につきましては、ビルや商業施設用の製品が伸び悩みを見せる中、顧客ニーズに対応した戸建住宅用製品の受注量が新設住宅着工戸数の動きとは対照的に伸長したことなどから、軽量壁天井下地全体の売上高は増加いたしました。

また、床システムにつきましても、学校体育館やスポーツ施設用の鋼製床下地材製品が堅調に推移したほか、マンションなど集合住宅用の遮音二重床製品やオフィス用のスチール製OAフロア等が幅広い用途に採用されたことなどから、床システム全体の売上高は増加いたしました。

アルミ建材につきましては、主力製品であるアルミ笠木が前年同期の実績を若干下回ったものの、耐震関連製品であるエキスパンション・ジョイントカバーが社会的なニーズを背景に受注量が増大したほか、各種アルミ関連製品においてもきめ細かな対応と着実な需要獲得が奏功し、アルミ建材全体の売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は16,034百万円（前年同期比9.5%増）、セグメント利益121百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

② システム子会社

当社の子会社であるシステム会社（株式会社三洋工業九州システムほか）におきましては、床関連製品を中心に設計指定活動の強化および拡販に努めてまいりましたが、地域によって主力製品の受注量が落ち込んだことなどから、システム会社全体の売上高は3,603百万円（前年同期比4.5%減）、セグメント利益は64百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

③ その他

その他につきましては、売上高642百万円（前年同期比4.6%増）、セグメント利益38百万円（前年同期比20.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金の減少があったものの、商品及び製品、建物及び構築物が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ328百万円増加し、23,846百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金や退職給付に係る負債が減少したものの、流動負債のその他（主に未完成工事による前受金）が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ192百万円増加し、12,061百万円となりました。

純資産は、当第3四半期連結累計期間が四半期純利益となったことにより、前連結会計年度末に比べ、135百万円増加し、純資産合計は11,785百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期（平成26年4月1日から平成27年3月31日）の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日発表の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

退職給付に関する会計基準の適用

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金並びに損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,463	2,735
受取手形及び売掛金	10,834	8,771
有価証券	1,443	643
商品及び製品	1,827	3,545
仕掛品	83	130
原材料及び貯蔵品	640	726
繰延税金資産	284	288
その他	48	113
貸倒引当金	△151	△129
流動資産合計	17,475	16,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,653	2,273
機械装置及び運搬具（純額）	501	789
土地	2,332	2,214
その他（純額）	132	106
有形固定資産合計	4,620	5,383
無形固定資産	102	185
投資その他の資産		
投資有価証券	550	579
繰延税金資産	9	9
その他	882	962
貸倒引当金	△122	△98
投資その他の資産合計	1,319	1,452
固定資産合計	6,042	7,020
資産合計	23,518	23,846

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,705	7,738
短期借入金	117	189
未払法人税等	180	54
賞与引当金	407	121
役員賞与引当金	22	16
その他	775	1,459
流動負債合計	9,208	9,580
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	634	626
繰延税金負債	97	108
退職給付に係る負債	1,437	1,248
その他	390	396
固定負債合計	2,660	2,480
負債合計	11,868	12,061
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,760	1,760
資本剰余金	1,168	1,168
利益剰余金	9,069	9,144
自己株式	△108	△108
株主資本合計	11,889	11,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176	195
退職給付に係る調整累計額	△416	△374
その他の包括利益累計額合計	△239	△179
純資産合計	11,649	11,785
負債純資産合計	23,518	23,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	17,952	19,237
売上原価	13,192	14,290
売上総利益	4,759	4,947
販売費及び一般管理費	4,458	4,664
営業利益	301	282
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	11	14
受取賃貸料	95	99
売電収入	-	4
その他	31	37
営業外収益合計	140	156
営業外費用		
支払利息	10	7
不動産賃貸費用	45	42
売電費用	-	7
その他	18	2
営業外費用合計	74	60
経常利益	366	379
特別利益		
固定資産売却益	43	-
負ののれん発生益	80	-
特別利益合計	123	-
特別損失		
固定資産除却損	40	3
減損損失	15	-
特別損失合計	56	3
税金等調整前四半期純利益	433	375
法人税等	76	90
少数株主損益調整前四半期純利益	357	284
少数株主損失(△)	△10	-
四半期純利益	367	284

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	357	284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107	18
退職給付に係る調整額	-	41
その他の包括利益合計	107	60
四半期包括利益	464	345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	475	345
少数株主に係る四半期包括利益	△10	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。